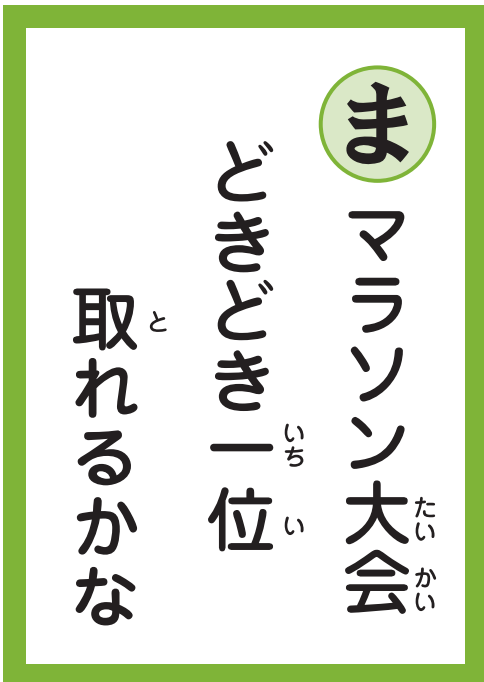


# ま


## 絵札



## 読み札



**寒さにも苦しさにも  
打ち勝つマラソン大会**



トキヒガまる

毎年十二月の寒い日にマラソン大会が行われています。学年によって走るコースや距離が異なります。高学年になると約一五キロの距離を走ります。大会までの練習で運動場を何周も走り、走った分だけカードに色をぬります。直前にはコースを大会さながら試走します。

本番の時、一位で新記録が取れるかどきどきします。全員が走り終わってから温かいおしるをいただき、それまで寒かったのが急に心まで温かく感じられるようになります。

(児童作文)

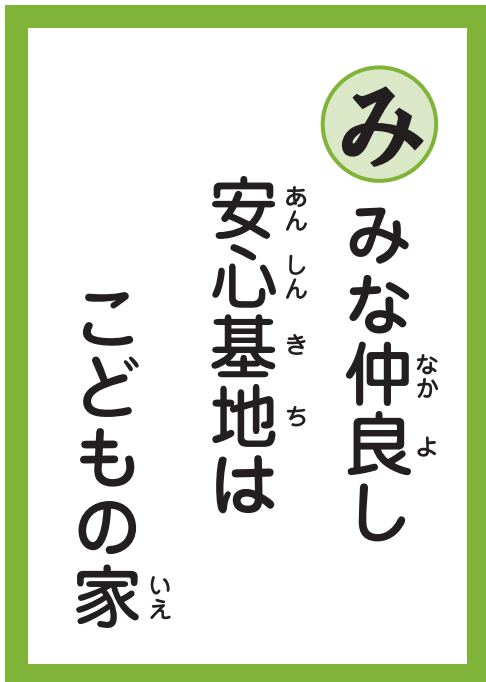


# み

## 絵札



## 読み札



**ぼくらの大切な  
東学区こどもの家**

トキヒガまる

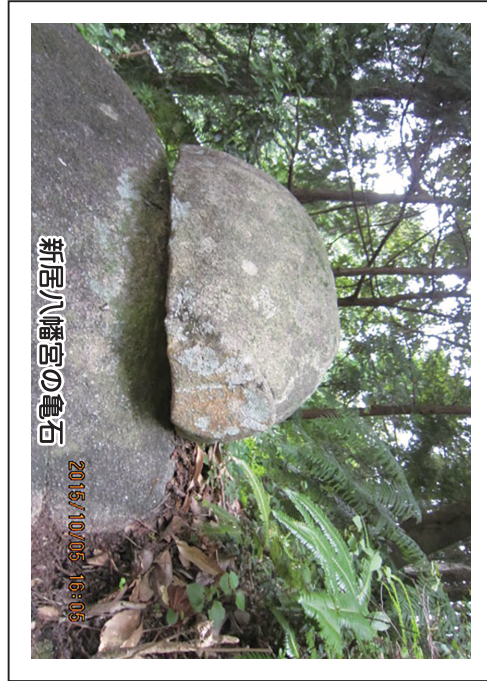
こどもの家は、ぼくたちにとって大切な場所です。なぜなら、自分の家に歩いて帰れない子供たちが、家の人が迎えに来るまで友達と遊んだり、本を読んだりして待つ場所だからです。レク室と図書室があり、勉強や運動ができます。  
 こどもの家は、ぼくたちにとって安心できる、なくてはならない基地です。

(児童作文)

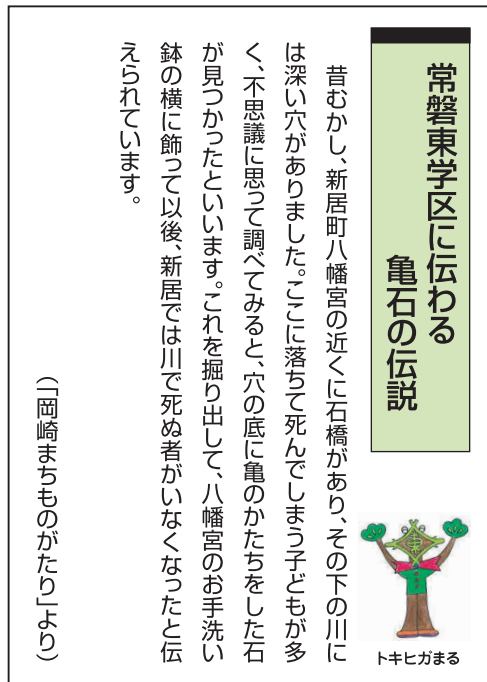
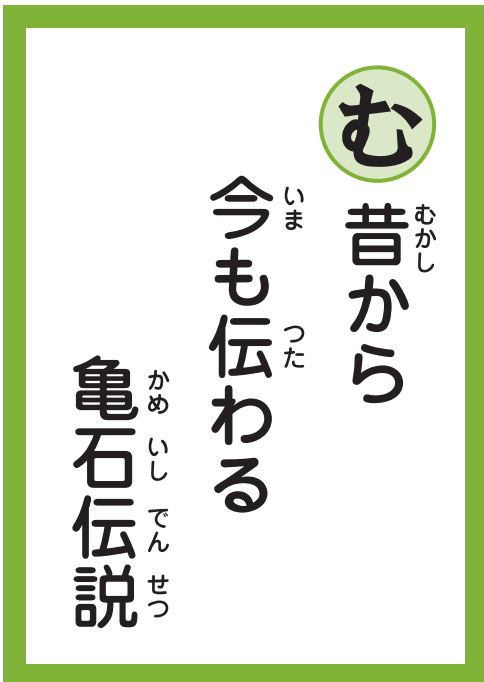


# む

## 絵札

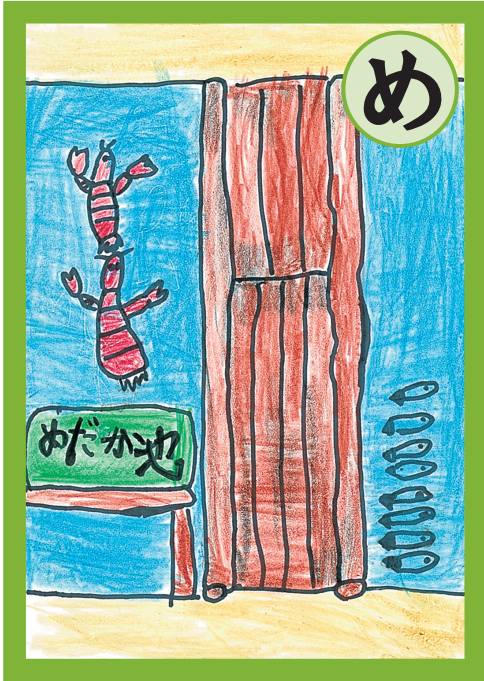


## 読み札

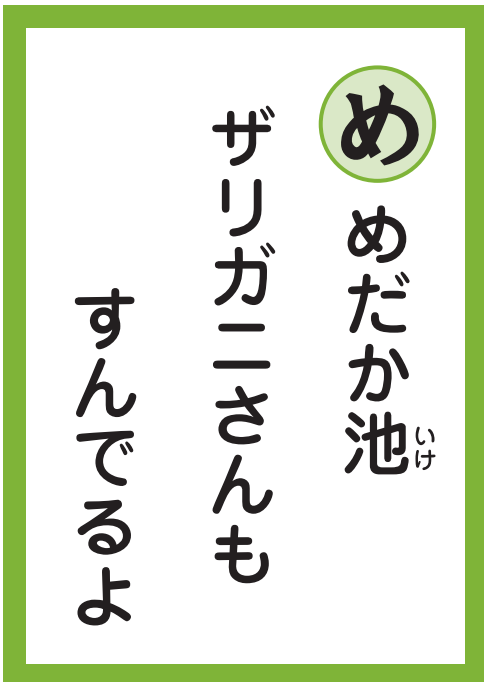


# め


## 絵札



## 読み札



**自然のビオトープ！  
生き物集うめだか池**



学校の東側にあるめだか池。現在は、土がたまってしまうが、以前は、山からの清水を活用した田んぼがあり、きれいな水が保たれている池でした。そんな池だからこそ、メダカやトノサマガエルといった、絶滅危惧種に指定されている生き物もすんでいました。

また、トンボやザリガニなどの生き物も、自然と集まってきました。めだか池は、自然豊かなビオトープとして、専門家の方も称賛したほどでした。



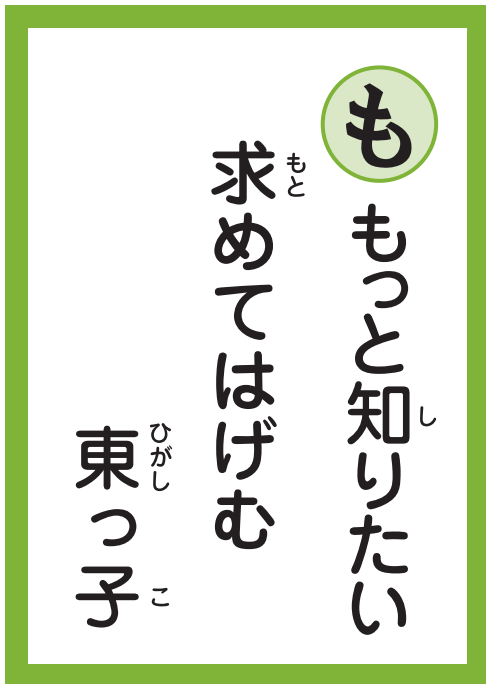
# も

## 絵札




校訓碑

## 読み札



校訓「求めて はげむ」



トキヒカまる

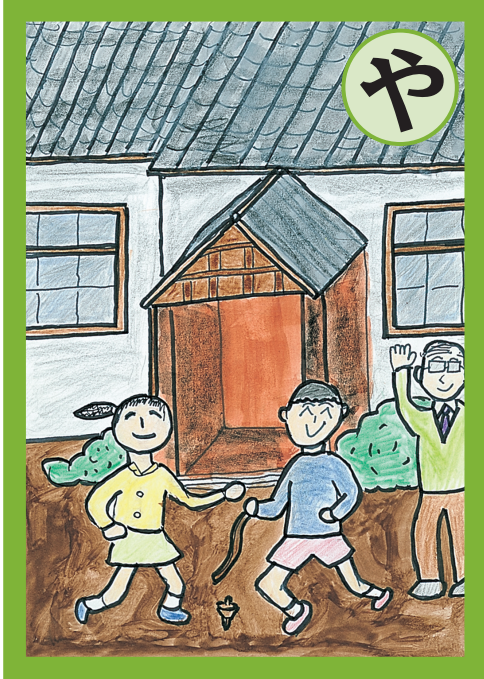
桜階段と児童の昇降口には、校訓「求めて はげむ」という文字が刻まれた石のプレートが飾られています。子供たちが毎日目にし、心にも刻まれている言葉です。

この校訓には、「目標や夢というものは、待っていても達成できない。目標の達成に向けて、夢の実現に向けて、自分から求め、そして、努力してはげむことが大切だ」という意味が込められていると思います。



# や

## 絵札



## 読み札

や  
 やすど こうみん かん  
**安戸公民館**  
 むかし  
**昔は**  
 ときわ ひがししょうがっこう  
**常磐東小学校**

**安戸公民館は  
旧常磐東小学校**

今の安戸公民館のある場所は、昭和六十二年三月末まで常磐東小学校がありました。今でも子供会でパーベキューやクリスマス会を行ったり、お年寄りの方たちがグラウンドゴルフをやったりして、いこいの場になっています。  
 昔からあるイチヨウの木は、地域の人たちを見守るように太く根を張っています。運動場は昔と変わらない大きさで、今の小学校の運動場と比べると、とても小さなところで運動会をやっていたのだなとおもいます。

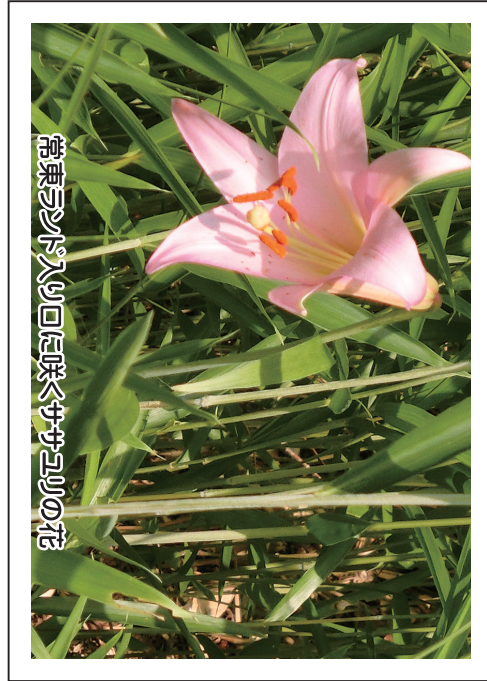
トキヒガまる

(児童作文)



# ゆ


## 絵札



## 読み札



美しい自然の証  
自生の「ササユリ」



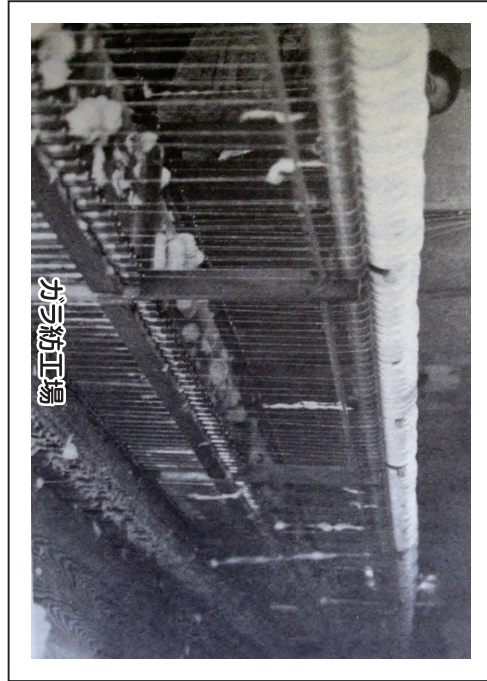
トキヒガまる

めだか池や常東ランドのあたりには、「ササユリ」という種類のユリが自生しています。五月から七月頃に淡いピンク色の花を咲かせます。種子から初花を咲かせるまでに約七年以上かかると言われており、美しく豊かな自然が守られている常磐東学区だからこそ、観ることのできる花です。環境の変化により、ササユリは減少し続けているようですが、この学区でいつまでも美しく咲き続けてくれることを願います。



# よ

## 絵札



## 読み札



**御影石とガラ紡で栄えた  
常磐東学区**

明治初期まで、林業と農業や養蚕を営んできました。その後、昭和二十年頃まで、良質な御影石(みかげいし)が大量に切り出されました。この地域は、雲母・石英・長石が良質で、灯籠等には最高の石が産出されました。

ガラ紡とはガラガラという機械音から呼ばれました。明治十一年代、米つき用の水車を動力源にガラ紡が始まりました。第二次大戦後、物資不足で高値で糸が売れ、収入は何十倍となり、ガチャマン景気と呼ばれました。

トキヒガまる

